



認知症等による金融資産の凍結を防ぐスマート家族信託を提供する トリニティ・テクノロジー株式会社様を金融面からサポート

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（本店営業部）は、トリニティ・テクノロジー株式会社様（本社：東京都港区、代表者：磨 和寛様）に対し、スマート家族信託事業の拡大に必要な資金として、1億円を融資しました。

同社は、認知症等に伴う意思能力の喪失により金融資産が凍結されてしまうという社会問題を解決するために、「スマート家族信託」という日本初の家族信託サービスを提供しているスタートアップ企業です。同社が提供するスマート家族信託は、家族信託に精通した専門家が、オーダーメイドで信託スキームの提案を行うサービスです。信託契約締結後には、信託した資産をアプリ上で簡単に管理をすることができる点が特長です。

商工中金は、経営者や外部機関へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の取り組みが、認知症等による金融資産の凍結という社会問題への解決に貢献すると判断し、本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り、無保証としています。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【トリニティ・テクノロジー株式会社様の概要】

所在地	東京都港区新橋 2-1-1 山口ビルディング5階
代表者	磨 和寛様
資本金	1億円
従業員数	85名（2022年10月現在）
設立	2020年10月
業種	パッケージソフトウェア業



スマート家族信託